



<東アジア・第二次世界大戦・新聞・雑誌>

資料 No. 12-2026-963 / Jan. 2026

1900—1950年代東アジア英語刊行物コレクション

Mobilizing East Asia Online

Newspapers, magazines and books from the 1900s-1950s

完全買い切り（アクセスフィー無料）

価格はお問い合わせください

Project advisor: Dr. Peter O'Connor, Musashino University, Japan

Advisory Board: Robert Bickers, University of Bristol / Rana Mitter, University of Oxford

本コレクションは、20世紀初頭から1950年代にかけて東アジア・東南アジアが戦争へと陥っていく過程を追った、厳選され緻密に構成された英語新聞・雑誌・パンフレット・書籍を収録。本コレクションに収録されている新聞・図版付き雑誌（大部分はカラー）は、近現代・アジア・政治・軍事研究にご活用いただけます。

収録資料 **定期刊行物**

1. Israel's Messenger, 1904-1941*
2. Manchuria Daily News, 1912-1940*
3. Manchuria (monthly supplement to the Manchuria Daily News), 1922-1936, 1940-1941*
4. Manchuria (fortnightly to the Manchuria Daily News), 1936-1939*
5. Manchuria Information Bulletins, 1932-1944*
6. Contemporary Manchuria, 1937-1939*
7. Contemporary Japan, 1932-1953*
8. The Trans-Pacific, 1933-1938*
9. Japan Advertiser, 1929-1932
10. Japan Times Weekly, 1938-1943*
11. Nippon Times Weekly, 1943-1944*
12. Japan News-Week, 1938-1941*
13. the XXth Century, 1941-1944
14. Hongkong News, 1941-1945*
15. China Weekly Review, 1947-1949
16. China Monthly Review, 1952-1953

裏面以降に続きます→

*は分売も可能です。詳細はお問い合わせください。

（ De Gruyter Brill (Brill), NLD Primary Source / 丸善雄松堂 ）

- 掲載製品はリバースチャージ対象製品です。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由による価格の変更や掲載タイトルの変更につきましては、予めご了承の程お願い申し上げます。
- お見積もりは、別途ご用意ください。

Mobilizing East Asia Online

書籍

1. Symposium on Japan's Undeclared War in Shanghai, (1932)
2. Asahi Present Day Japan Supplement (1932)
3. Two Years of the Japan-China Undeclared War (1933)
4. Four Months of War: A pen and picture record of the hostilities between Japan and China in and around Shanghai, from August 9th till December 7th, 1937
5. The North China Upheaval, 1937: A complete pictorial record of the North China Upheaval with a survey by W.V. Pennel, (1937)
6. Peking and Tientsin Times Christmas Supplement, 1937
7. Japan in 1939, (1939)
8. Japan's Wartime Legislation, (1939)
9. Straits Times Annual, 1941
10. The Companies Act, (1942)
11. Ten Years of Japanese Burrowing in the Netherlands East Indies: Official Reports of the Netherlands East Indies Government on Japanese subversive activities in the Archipelago during the last decade, (1942)
12. Far Eastern Trade, Volume 3, Issue 1 - 1941
13. Nippon, c.1943
14. Nippon is advancing - special issue
15. Three Centuries of Wars of Aggression and Conquests, (1944)
16. China Monthly, 1946
17. A Survey of the Japan Communist Party, (1952)
18. Yo Banfa! (1952)
19. Formosa fact and fiction, (1955)
20. Assignment China, An American Journalist's Report of Four Years in Red China, (1955)
21. The English-language Press Networks of East Asia, 1918-1945, (2010)



無料 機関トライアル 受付中

- ◆ トライアル期間は1ヶ月間です。
- ◆ 下記の項目を E-mail: e-support@maruzen.co.jp までご連絡ください。
お名前 (ふりがな/アルファベット表記もご記載ください)、ご所属、ご連絡先(E-mail)、
トライアル希望タイトル、IP アドレス、希望開始日
- ◆ お申し込みから設定まで4-5日かかる場合がございます。
- ◆ トライアルのお申し込みは、原則として大学・研究機関の専任教員・職員に限定させていただきます。学生・大学院生の方は、図書館員・担当教員を通じてご依頼ください。
- ◆ 個人情報のお取り扱いについて：
ご記入いただいた個人情報は、お申し込みトライアルの設定、ならびに弊社よりの商品・催事のご案内に際してのみ使用いたします。弊社の個人情報保護方針につきましては、弊社ウェブサイトをご覧ください。
<https://yushodo.maruzen.co.jp/privacy.html>
今後の案内が不要の方は、トライアル申し込み時に、「商品の案内は不要」「催事の案内は不要」の旨をお知らせください。

Mobilizing East Asia Online

主要定期刊行物について【分売可能】

分売価格はお問い合わせください。



No.1 Israel's Messenger, 1904-1941

<https://brill.com/ismo>

英語で書かれたユダヤ人による定期刊行誌Israel's Messengerは、上海のユダヤ社会で発行された新聞のうちで、最も古く、最も規模の大きなものです。1904年にN.E.B. Ezraが創刊してから37年間、途切れることなく発行されつづけ、上海のユダヤ社会に上海・中国・世界のニュースと、その背景を伝えることを目的としていました。

Israel's Messengerに載っている豊富な記事は、世界政治や世界のシオニズム運動、あるいは上海のシオニズム運動を取り上げているだけではなく、ユダヤ教に関する事柄やキリスト教徒のユダヤ人・ユダヤ教徒に対する態度、上海のユダヤ人福祉団体の収支、上海でのビジネス活動、バグダード、インド、イスラエルなどにあるユダヤ人社会との関係、名士録なども扱っています。ユダヤ人国家が成立する以前の、上海のユダヤ人社会に関する情報を今に伝える貴重な情報源であり、この時代にユダヤ人が政治、学問、国際貿易で果たした役割を理解するために欠くべからざる資料です。

G.C.19304

No.2 Manchuria Daily News, 1912-1940

No. 3. Manchuria (monthly supplement to the Manchuria Daily News), 1922-1936, 1940-1941

No.4 Manchuria (fortnightly to the Manchuria Daily News), 1936-1939

No.5 Manchuria Information Bulletins, 1932-1944

No.6 Contemporary Manchuria, 1937-1939

<https://brill.com/mdnc>

南満州鉄道株式会社(SMR)の本拠地である大連で1908年に創刊されたManchuria Daily Newsは、満州および満州国計画に関する日本政策の圧倒的な記録となっています。No.3-6は、Manchuria Daily Newsの関連刊行物として発行されました。

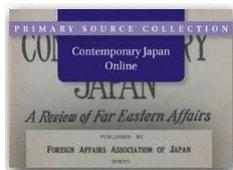
G.C.19319



No.7 Contemporary Japan 1932-1953

<https://brill.com/cjo>

第二次世界大戦前、第二次世界大戦中、第二次世界大戦後（1932-1970）に日本の編集の下で東京にて刊行された「Contemporary Japan」のデジタル版。特に1930年代の「悪魔の10年間」において、合理性の指標と見なされており、一貫して日本の事例を提示する一方で、本誌は公共圏の縮小する中立的な立場から語られています。半公式の日本外務協会が運営する本誌は、東アジアに関する日欧の主要なコメンテーターによる、情報に基づいた批判的で長文のジャーナリズムを発表していました。中国との戦争への道のりで反西洋のレトリックと争っていた幻滅した汎アジア主義者、戦後1947年から1952年の「逆コース」を嘆く新たな声など、この活気に満ちた一次資料は、1970年に廃刊となるまでその時代の日本で最も合理的でありながら最も熱心な議論への窓を提供しました。



注：重要な時期の1932年から1954年まではほぼ完了しています（Volume 9/no.3（1941）とVolume 12/no.1（1943）が不足）。その後1970年までは未だ不足巻がありますが、引き続きデータ入手され次第、購入者に追加費用なしで含まれます。

G.C.19152

No.8 The Trans-Pacific, 1933-1938

<https://brill.com/tpo>

本誌は、1919年9月ジャパン・アドバタイザー社主B・W・フライシャー (B. W. Fleisher 1870-1946) によって、和名「聯太平洋」をもち中文とともに創刊され、英字新聞「ジャパン・アドバタイザー」と同時発行された週刊英字雑誌です。1940年10月、日本政府によって「ジャパン・アドバタイザー」が「ジャパン・タイムズ」に吸収合併させられると、同年11月をもって終刊となりました。

日本人による編集発行で外務省の影響下にあった「ジャパン・タイムズ」と違い、本誌は米国人資本によって経営され、米国人記者によって執筆されました。息子のウィルフレッド・フライシャーをはじめ、多くの記者が「ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン」や「ニューヨーク・タイムズ」といった外国新聞の特派員でもありました。



創刊の趣旨で「国際興信任務を有する財政経済雑誌として創設せられたるもの也」と謳われており、日本・中国を中心に太平洋沿岸及びアジア諸国の財政や通商、工業および政治、文化に関する報告記事や解説記事が、独立した立場から豊富な写真や図版とともに掲載されています。また、幾多の広告にも目を見張るものがあります。当初の8年間は、和文・中文・英文からなっており、以降英文のみになりました。

G.C.19520

No.10 & 11 Japan Times Weekly and Nippon Times Weekly

<https://brill.com/jnto>



ジャパン・タイムズ・ウィークリー (1938 - 1943) と、後継のニッポン・タイムズ・ウィークリー (1943-1944)。両誌とも大東亜共栄圏の主力機関誌ともいえる存在でフルカラーの誌面が特徴。

G.C.19547

No.12 Japan News-Week

<https://brill.com/jnwo>



アメリカ系の英字新聞で、太平洋戦争以前では、最後の独立系の外資系英字新聞。1938年11月に創刊されたが、出版社のWills と編集者のArgyllは日本の特高により1941年12月の真珠湾攻撃前夜にスパイ容疑にて逮捕されました。

G.C.19546

No.14 Hongkong News, 1941-1945

<https://brill.com/hkno>



日本が香港を占領した1941年から1945年に香港で刊行された英字新聞。日本占領下における香港から、日本の東アジアへの姿勢、世界情勢を報道した約5,000ページが収録されています。

G.C.19544

収録明細もごさいます。お申しつけください。

ご契約の際は、所属機関の IP アドレスが必要となります。

FTE は問いません。

同時ユーザー数は無制限です。



 **MARUZEN-YUSHODO**